

＜時代の変化に対応し、持続可能な代理店経営を考える＞

～ 第9回コンベンションテーマの問題意識 ～

第9回日本代協コンベンションにご来場いただき、誠に有難うございます。私たちプロジェクトチームのメンバーは、本年5月から計6回の会合を通して企画から当日の運営まで細かく打ち合わせを行い、本日の本番を迎えています。できる限りの準備を行ったつもりですが、目が行き届かなかった点もあろうかと思えます。ご寛容いただければ幸いです。

さて、今後我が国は、急激な人口減少と高齢者の増加により、社会基盤の構造的変化に直面します。また、世界的規模で進むデジタルの進化により、これまでのインフラ自体がリセットされ、それに伴って消費者の意識や行動も大きく変わることが予想されます。正に産業革命以来の大変動の時代を迎えたといいと思います。

どんなに嫌でも、訪れる変化に適応できなければ生き延びる術はないことは明らかですが、人間だれしも“変わる”ことには抵抗がありますし、できればこのまま逃げ切りたいと思うのも心情です。ただ、気に入らないことを否定しても都合のいいものが手に入るわけでもなく、見たくないものに目を塞いでいても、見たいものが現れるわけではありません。行動を起こさなければ、流れに飲み込まれて泡となって消え去るのみであり、時代の大きな変化を捉えて流れを生かす想像力と経営力が問われる時代になったと考えています。

こうした認識に立って今回のテーマは『時代の変化に対応し、持続可能な代理店経営を考える』としました。基調講演は、数多くの公職を歴任され、メディア等でもおなじみの中央大学の野村修也先生にお願いしました。野村先生は、金融監督庁へのご出向経験があり、保険代理店の業界にも造詣が深く、日本代協でも長年懇意にさせていただいている先生です。社会の革新的な変化を想定した上で、これからの時代の代理店のあり方について、有益なご提言をいただけるものと期待しています。

また、翌日の分科会では例年通り4つのゼミを設け、それぞれのお立場から基調講演を受けたお話を伺い、私たちの進むべき方向性を考える機会にできればと考えています。2日間のプログラムを通し、何か一つでも皆さまの経営の参考になれば幸いです。有意義なコンベンションになるよう一緒に盛り上げて下さい。

どうぞよろしくお願いいたします。

皆さまの事業の発展を祈念いたします。



コンベンションPTメンバー

後列左から 野元 敏昭(日本代協)、山田 悦孝(千葉)、高橋 健太郎(東京)、中島 竜二(埼玉)、豊 純光(神奈川)、小出 鋭(日本代協)
前列左から 入江 倫之(東京)、塚越 大輔(埼玉)、伊藤 智治(神奈川)、福原 鋭司(千葉)、猪股 義夫(東京事務局)

第9回日本代協コンベンション
プロジェクトチームメンバー一同
(PTリーダー：伊藤 智治)

＜式次第＞

第1部 <<式典・代協会員懇談会・基調講演の部>>

式典

11月1日(金) 13:00～14:00

1. 黙祷(物故会員、災害による犠牲者)
 2. 開会挨拶
一般社団法人 日本損害保険代理業協会 会長 金子 智明
 3. 御来賓祝辞
金融庁 監督局 保険課長 横尾 光輔 様
一般社団法人 日本損害保険協会 専務理事 岩崎 賢二 様
 4. 募集規範朗読
一般社団法人 日本損害保険代理業協会 副会長 山口 史朗
 5. 功労者表彰
 - ・高梨 重勝 様 (北海道ブロック 北海道代協)
 - ・鈴木 孝 様 (北東北ブロック 岩手県代協)
 - ・飯島 俊治 様 (東関東ブロック 茨城県代協)
 - ・大藪 邦嗣 様 (東京ブロック 東京代協)
 - ・高崎 巧 様 (東海ブロック 愛知県代協)
 - ・尾崎 健二 様 (北陸ブロック 石川県代協)
 - ・奥 忠道 様 (阪神ブロック 大阪代協)
 - ・鴨居 義成 様 (西中国ブロック 山口県代協) (代理：藤井 修三 様)
 - ・井内 一志 様 (四国ブロック 徳島県代協)
- 代表ご挨拶 高梨 重勝 様

<休憩>

代協会員懇談会

14:30～15:30

■コーディネーター

一般社団法人 日本損害保険代理業協会 副会長 小平 高義

<休憩>

基調講演

16:00～17:30

- テーマ 「人工知能(AI)は私達の暮らしをどう変えるか」
- 講師 野村 修也 様(中央大学法科大学院教授 弁護士)

閉会挨拶

■一般社団法人 日本損害保険代理業協会 副会長 横山 健一郎

※第2部<<情報交換会の部>>は、隣の会場で18時開始となります。
17時40分を目途に会場内にご入場下さい。